



ヒトとヒトとのコミュニケーションの中心に
MAXHUB導入のご提案

MAXHUB | **MAYA**
BUSINESS SOLUTIONS

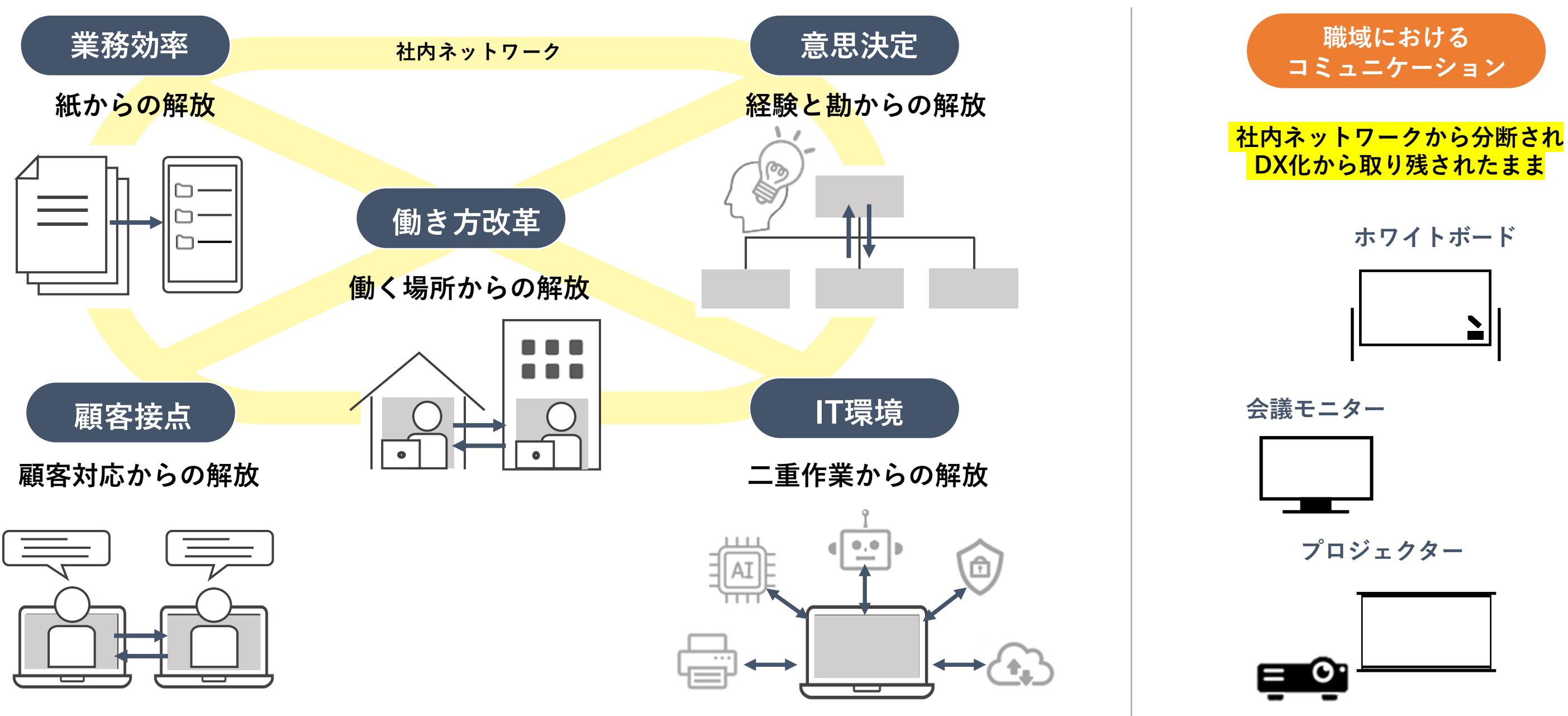
MAXHUB 日本総輸入販売元
株式会社 MAYAビジネスソリューションズ

MAXHUBは日本国内のみならず、世界でいちばん売れているビジネスコミュニケーションボードです

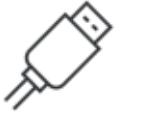
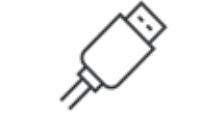


職域コミュニケーションDX

重要な会話が繰り広げられる会議室や執務室でコミュニケーションをDX化しませんか？



会議ツールの変遷

接続機器	第1世代	第2世代	第3世代	次世代
プロジェクター		会議モニター 	電子ホワイトボード 	
スクリーン				
ホワイトボード				MAXHUB 
投影用PC				
WEBカメラ				
スピーカー				
集音マイク				
ケーブル				

MAXHUBとは？

MAXHUBは、会議に必要な様々なツールを集約したオールインワンコミュニケーションボードです。



全ての機能をひとつに集約 + α



MAXHUBはWEB会議の普及とともに進化してまいりました

オールインワン



カメラ



マイク



スピーカー

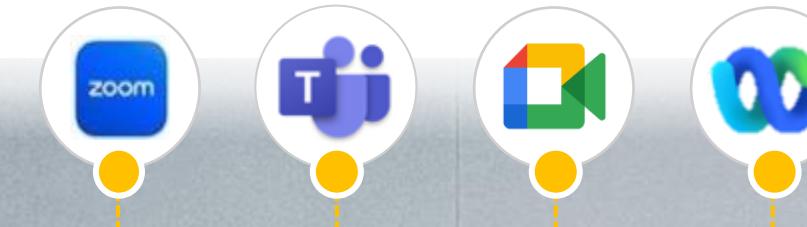


WindowsOS



4Kタッチディスプレイ

WEB会議アプリ



スマート連携



ドングル



ペン



QRコード



専用アプリ



Airplay



MAXHUB



Windows



Mac



iOS Android

職域での様々なコミュニケーションをサポート



MAXHUBが選ばれている理由

DX化の標準的なサービスであるSaaSと比較して、操作が簡単で目に見える効果を実感しやすい。



MAXHUBは、書く・消すなどの操作が昔ながらのアナログなUIでありながら、シームレスにデジタルに繋がることができる、まさに痒い所に手が届く製品設計になっており、現場スタッフの方からたいへんご好評をいただいています。

製品概要



オールインワンミーティングボード

The V7 Xboardシリーズ

MAXHUB

MAYA
BUSINESS SOLUTIONS

主な特徴



Windowsベース MAXHUB OS

Windows11pro OS搭載のMAXHUB XBoardは、シームレスな互換性を提供します



AI搭載トライデンツレンズシステムで、
ミーティング体験をさらに充実したものに



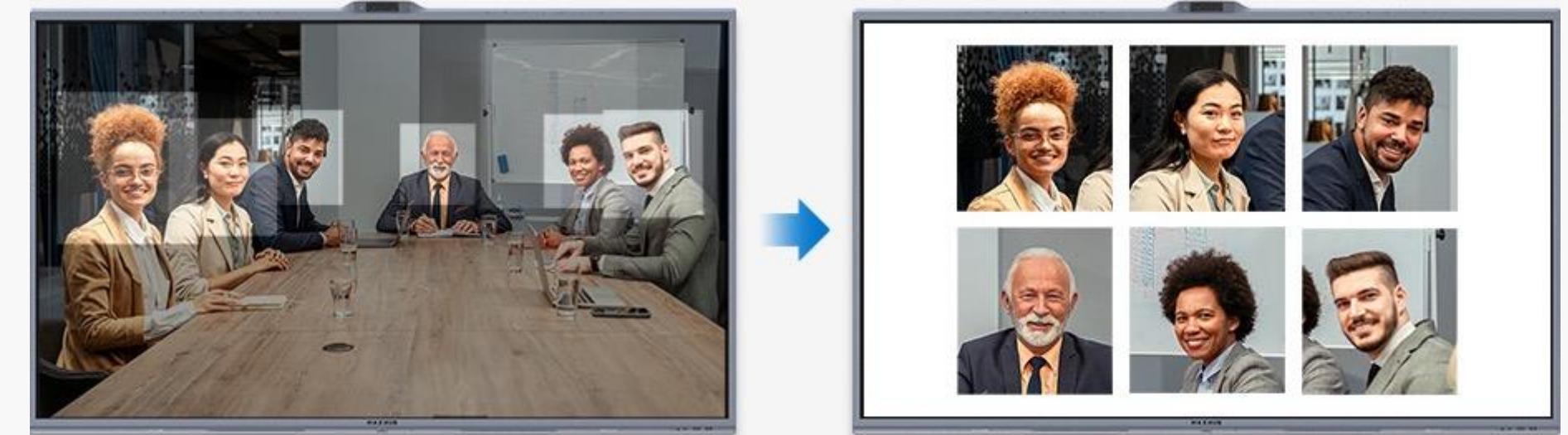
5,000万画素の高解像度カメラを3台搭載し、1台はパノラマビュー、2台は光学2倍ズームとハイブリッド5倍ズームを備えています。

AIによりストレスのないweb会議を実現

AIシステムは、ルームビュー、アクティブスピーカービュー、参加者個別ビュー等さまざまな表示オプションを提供します

インテリジェントフォーカス

インテリジェント・フォーカス・テクノロジーは、複数の参加者が同時に個々のクローズアップを行うことを可能にし、没入感のある対面体験を提供します。



オートフレーミング

オートフレーミング機能により、MAXHUB XBoardのディスプレイは、参加者の人数や位置に応じて最適な角度に自動的に調整されるため、まるで対面しているかのような臨場感を味わうことができます



スピーカートラッキング

スピーカー・トラッキング・テクノロジーは、音源の位置をリアルタイムで特定し、スピーカーが常に注目の的であることを保証します。デュアル・フォーカスの2つのアクティブ・スピーカーをサポートしています。

音質へのこだわり

WEB会議のストレスに直結する“聞き取りづらい音声”を徹底的に改善しました



AIノイズリダクション

180° の広角に広がる16個のアレイマイクと15mの音声ピックアップ範囲、AIノイズキャンセリング技術により、MAXHUB XBoardは参加者全員にクリアな音声伝送を実現します。



インテリジェント・オーディオ・フェンス

ANC (AIノイズキャンセリング) により、周辺の雑音に別れを告げましょう。Xboardのシステムはコミュニケーションの空間に瞬時に適応します。最適なEQモードを提供し、遮音角度をカスタマイズし、比類のない音質を実現します。外部からの雑音を排除し、遠隔地の参加者にクリアなコミュニケーション環境を提供します。



AIスペシャルサウンド

Xboardのシステムは動的にコミュニケーション空間に適応します。サウンドの分離角度をカスタマイズし、比類のないオーディオ品質を保証します。外部からの雑音を排除し、遠隔地にいる参加者のクリアなコミュニケーションを実現します。

4Kディスプレイ技術で細部まで鮮明に

ハイビジョンの4倍の性能を持つ4Kディスプレイにより、あらゆるディテールが驚くほど鮮明に浮かび上がります



90% NTSC

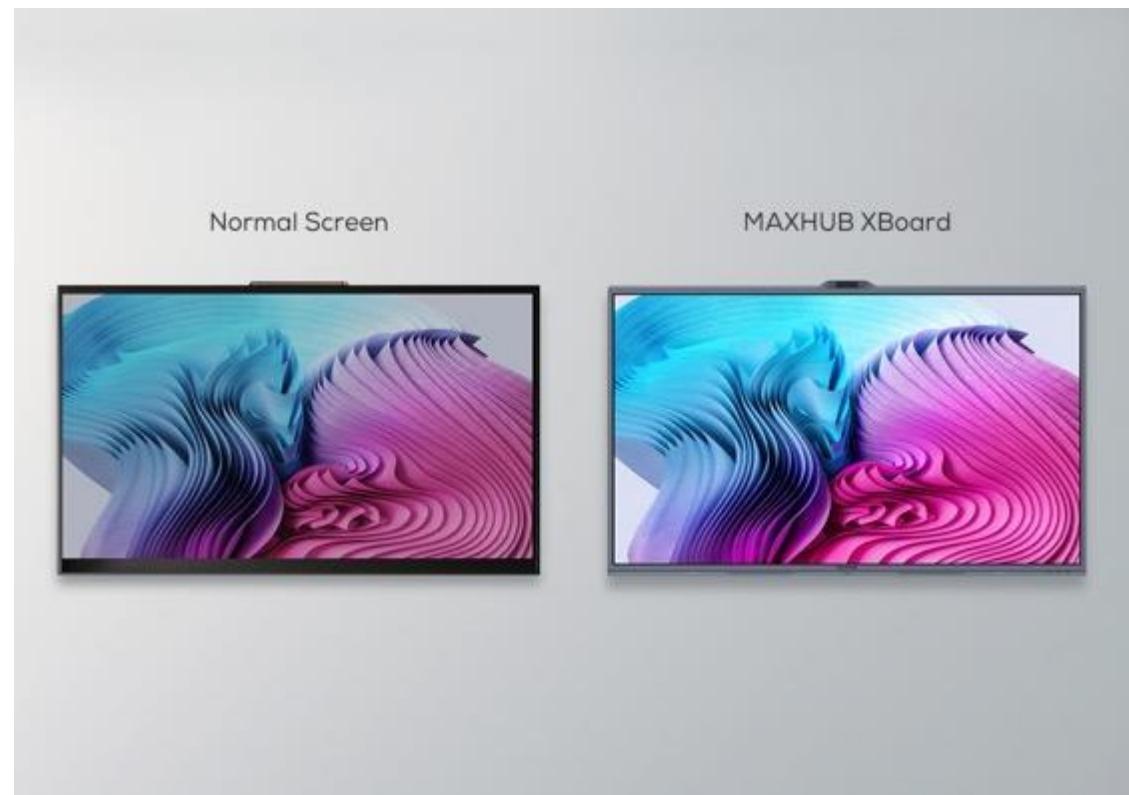
color gamut



鮮明な映像

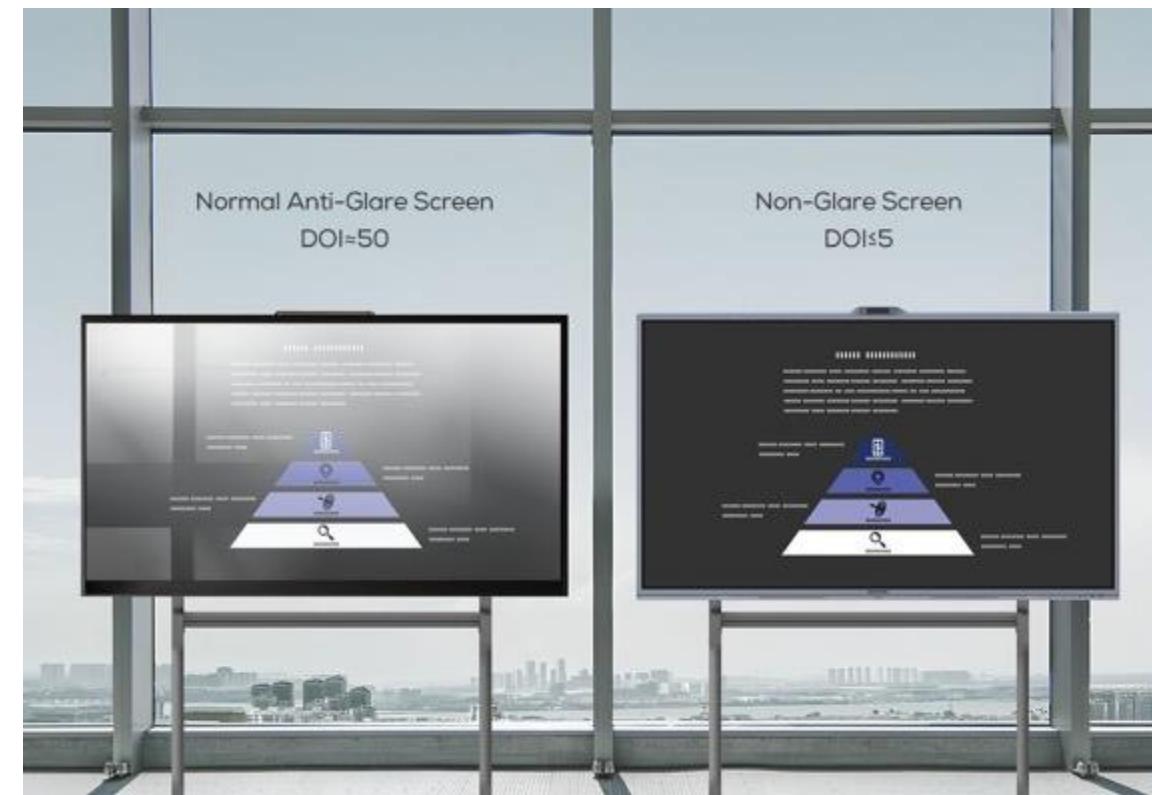
鮮やかな色彩で、バーチャルミーティングやプレゼンテーションに命を吹き込みます。

コントラストと明瞭度が向上したことで、対話がよりリアルになり、
画像やプレゼンテーションがより目を引きます。4Kディスプレイは、HDの4倍の性能です。



NTSC色域比 90%

色域とは、シナリオの中で正確に表示できる色の範囲のこと。値が大きければ大きいほど良いとされています。90%のNTSCを持つV6シリーズは、ハイエンドのデザイン、写真、映画、ビデオの表示に最適です。



ノングレアスクリーン

MAXHUB XBoardスクリーンは、反射を抑え、明るい環境での視認性を向上させるノングレアスクリーンテクノロジーを採用しています。

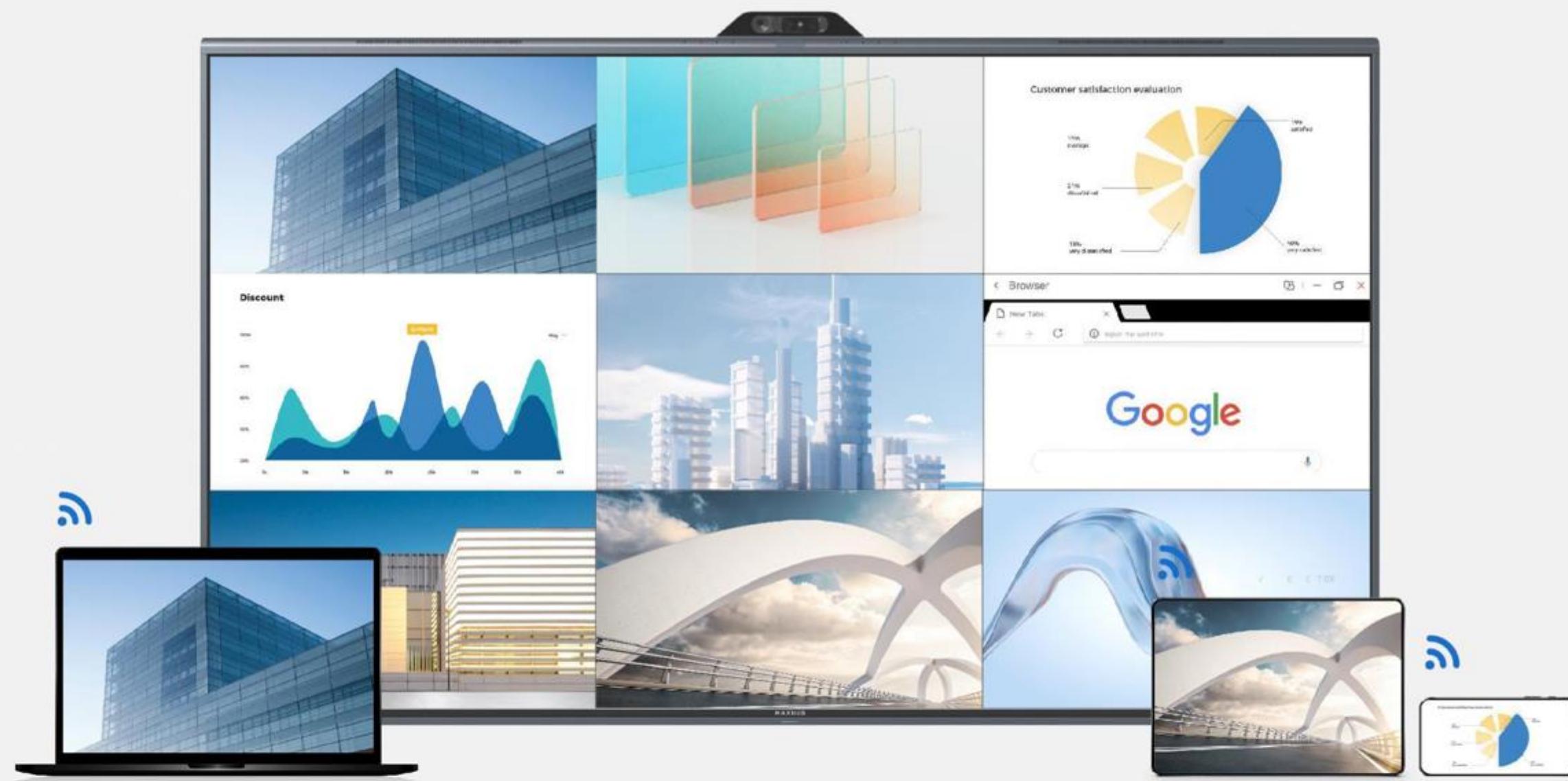


サイズバリエーション

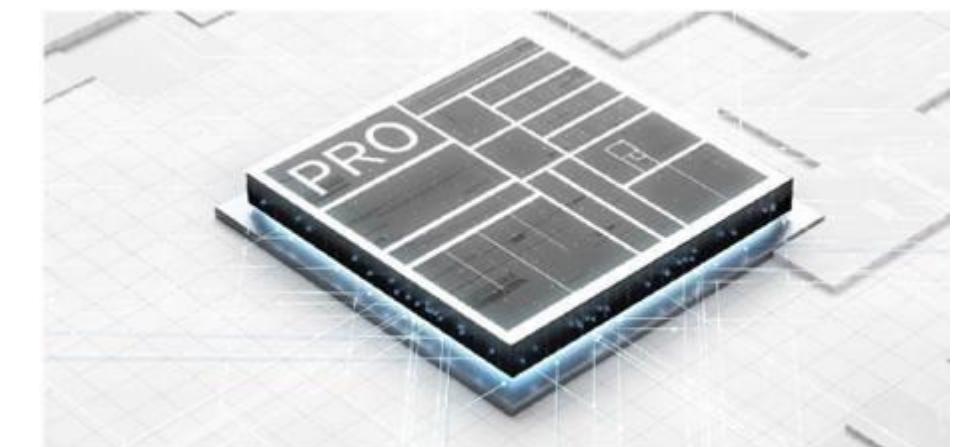
MAXHUB XBoardは、55/65/75/86インチの16:9解像度で、サイズとアスペクト比の柔軟性に優れています。

簡単かつ素早くシェア

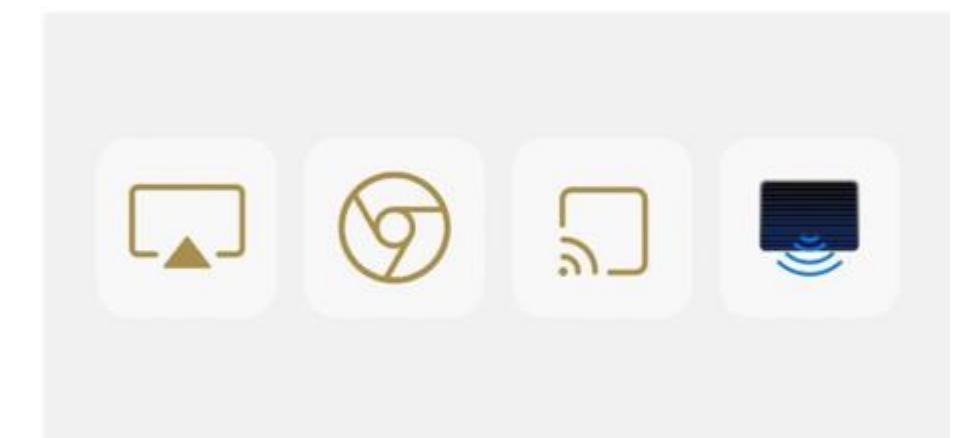
最大9台のデバイスから同時に共有することで、コラボレーションの機会を拡大。
パネルの低レイテンシーにより、4K解像度が維持されるため、インタラクションに遅延が生じず、
4K解像度が維持されます。



*Available on Feb 2023.



デュアルWi-Fiモジュール



マルチスクリーン共有



リバースタッチコントロール

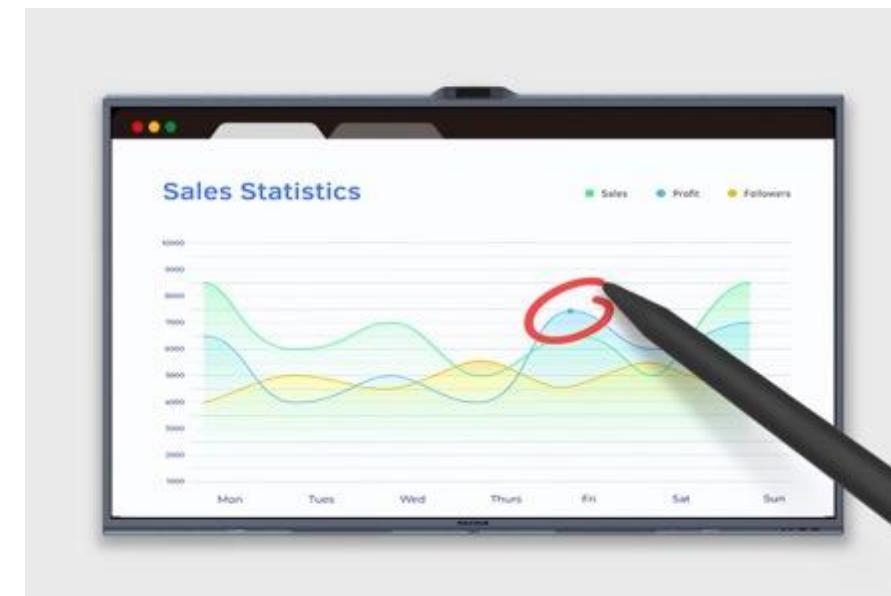
高効率なブレインストーミングをサポート

MAXHUB V7 Xboardシリーズは直感的で正確な書き味を提供します。

ワンタップでホワイトボードを起動し、効率的にクリエイティブなブレインストーミングが可能。Xboardは50タッチポイント対応で複数人での同時操作も可能です。様々なグラフィックテンプレートもプリインストールされています。



Windows Ink



アノテーション



パームリジェクション（手のひら反応防止）



シャープイレイザー

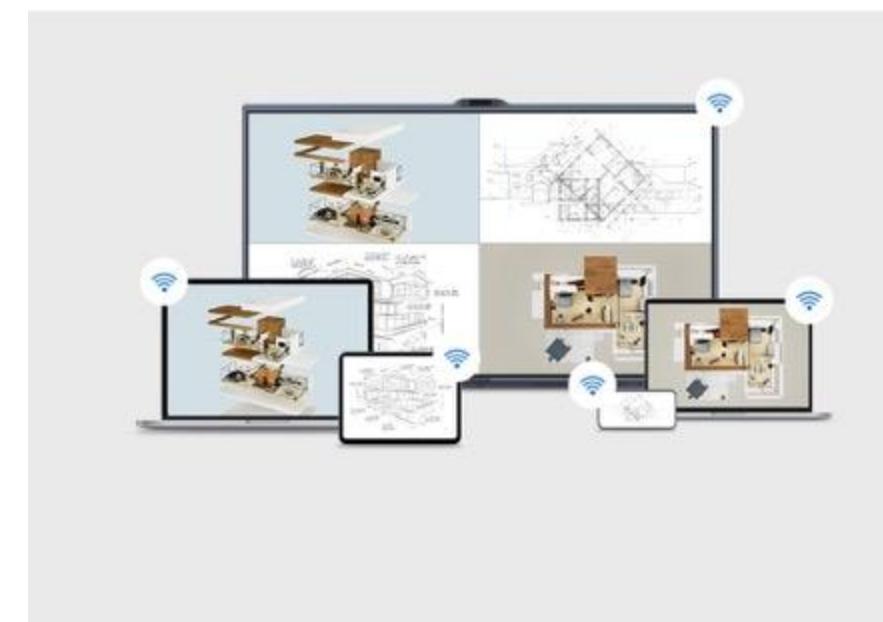


スムーズで快適なコンテンツ共有



BYOM

BYOM (Bring-Your-Own-Meeting)により、MAXHUB XBoardの最先端のオーディオビジュアル機器を活用しながら、自分のデバイスから直接ミーティングを開催することができます。



コンテンツ共有

有線とワイヤレスの両方で、柔軟なコンテンツ共有が可能。



超音波接続

超音波接続は、複雑な設定や待ち時間なしに自動的にデバイスを検出し、ペアリングします。



P2Pミラーリング

P2Pスクリーンミラーリングは、ネットワークがなくても機能し、超高速での画面投影が可能です。



デザインにおける持続可能性

ENERGY STAR認定のMAXHUB V7Xboardシリーズは、環境保護とコスト削減に貢献します。



デバイスへのアクセスと管理

クラウドを通じてすべてのMAXHUBデバイスに簡単にアクセスし、即座に管理することができます。プリインストールされているMAXHUBデバイス管理アプリを使用して、デバイスのファームウェアのアップデート、画面のオン/オフ、アプリのインストール、すべてのパネルへのメッセージ配信などをリモートで行うことができます。



設置イメージ

- 01 応接ルーム
- 02 会議室
- 03 セミナールーム



01 | 02
03

製品スペック

ディスプレイ

モデル	V5550	V6550	V7550	V8650
サイズ [インチ]	55	65	75	86
バックライト	Direct-lit LED	Direct-lit LED	Direct-lit LED	Direct-lit LED
パネル技術	ADS	VA	VA	IPS
アスペック比	16:9	16:9	16:9	16:9
解像度	3840*2160	3840*2160	3840*2160	3840*2160
反応速度	8ms	6.5ms	6.5ms	8ms
書き込み距離	≤1mm	≤1mm	≤1mm	≤1mm
リフレッシュレート	60Hz	60Hz	60Hz	60Hz
輝度	350cd/m ²	350cd/m ²	350cd/m ²	350cd/m ²
コントラスト比	1200:1	5000:1	5000:1	1200:1
視野角度	178° (H/V)	178° (H/V)	178° (H/V)	178° (H/V)
色域	90% NTSC	90% NTSC	90% NTSC	90% NTSC
画面の向き	Landscape	Landscape	Landscape	Landscape
Operation Hour	16/7	16/7	16/7	16/7
ガラス強度 (硬度)	強化ガラス (9H)	強化ガラス (9H)	強化ガラス (9H)	強化ガラス (9H)

タッチシステム

検出方式	赤外線式
最大同時タッチポイント	20
反応精度	±1.5mm
ガラス	視差ゼロ, ノングレア, 抗菌
サポートOS (Touch Return)	Windows11pro/Windows10/Windows8/Windows7/WindowsXP/ Android/Linux/Mac OS X/Chrome OS

コネクティビティ

インプット,アウトプット	HDMI IN x2, HDMI OUT x2 , USB3.0 x5 , USB 2.0 x4 , Touch2.0(USB Type-B) x1 , USB Type-C x1 , RJ45(LAN) x1 , RJ45(Mic IN/POE) , MIC IN x1
オーディオ	Audio IN x1 , Audio OUT x1 ,
コントロール	RS-232C x1
スロット	3840×2160@60fps

カメラ&オーディオ&マイク

ビルトインカメラ	トライデントレンズ
光学ズーム	48MP + 8MP
カメラ機能	広角レンズ(対角99°) x1 , 広角2倍ズーム x1 , ハイブリッド5倍ズーム x1
	インテリジェントフォーカス
	オートフレーミング
	スピーカートラッキング
ビルトインスピーカー	2.2ch, 10W × 2 + 20W × 1
アレイマイク	ビルトイン16アレイマイク(最大15m)

電源

使用電源	AC100-240V,50/60Hz
最大消費電力	V5550 / V6550 / V7550 / V8650 : 235W / 275W / 290W / 310W
スタンバイ	≤0.5W

その他

環境光センサー	対応	対応
国際エネルギースター	対応	対応

製造メーカー

世界のTV用基盤市場で40%のシェアをもつ中国メーカーのCVTEがIFP*市場に参入

*インターラクティブ・フラット・パネル



会社名：Guangzhou Shiyuan Electronic Technology

(上場市場：深圳証券取引所)

実績：

世界のTV用基板市場で40%のシェア獲得（6年連続世界No.1）

認定特許：4,400件以上

コンピューターソフトウェアや作品の著作権：1,000件以上

2022年度売上高：約4,200億円

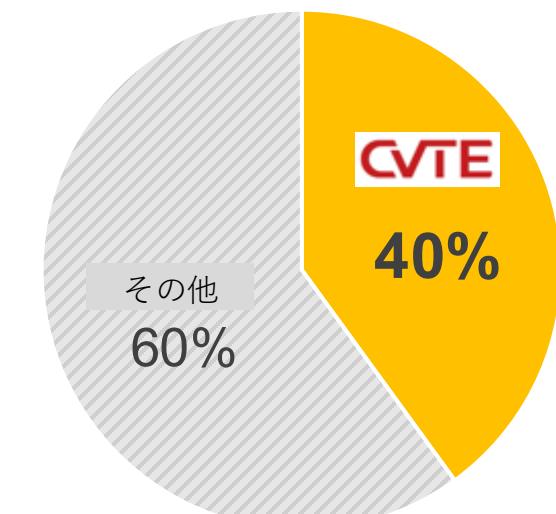
従業員数 … 4,890人

内技術者割合 … 60%

従業員平均年齢 … 29歳

『PCT国際特許出願ランキング』 17位

『フォーチュンチャイナ500』選出



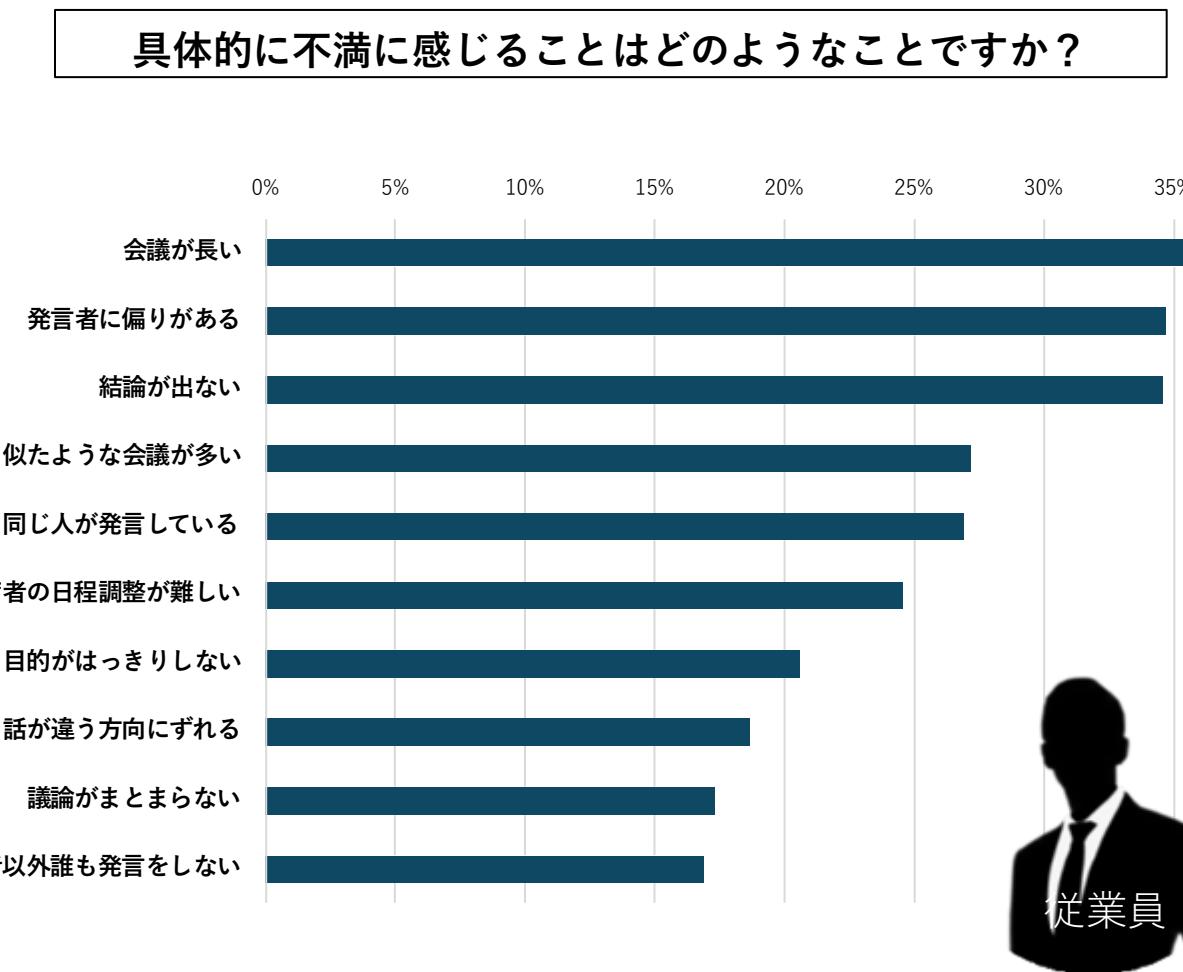
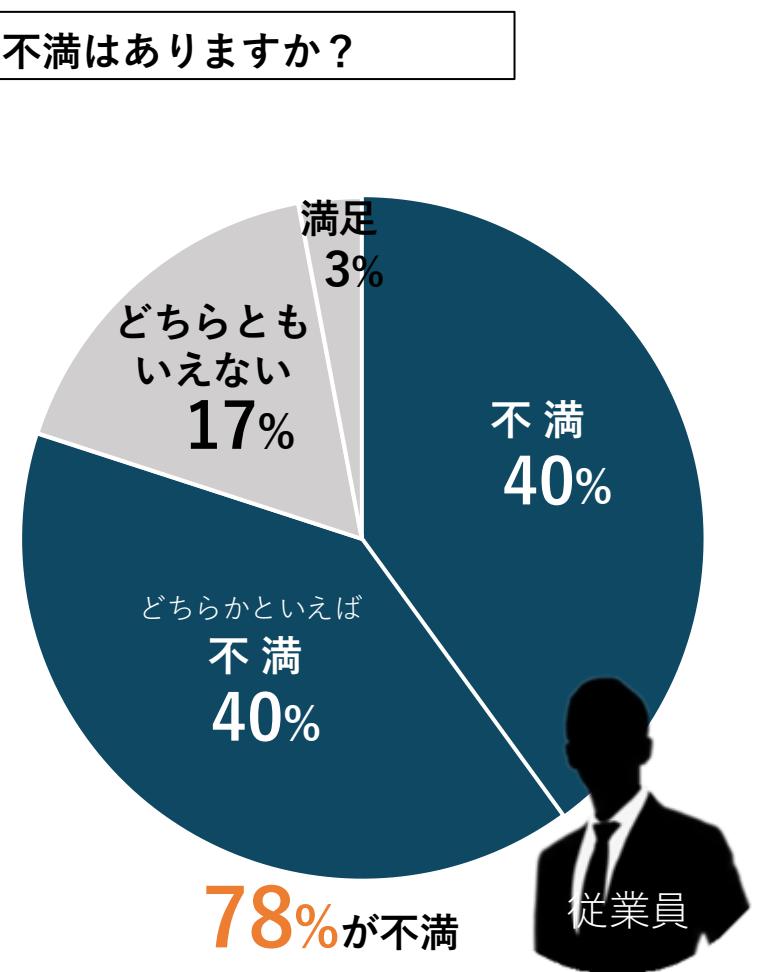
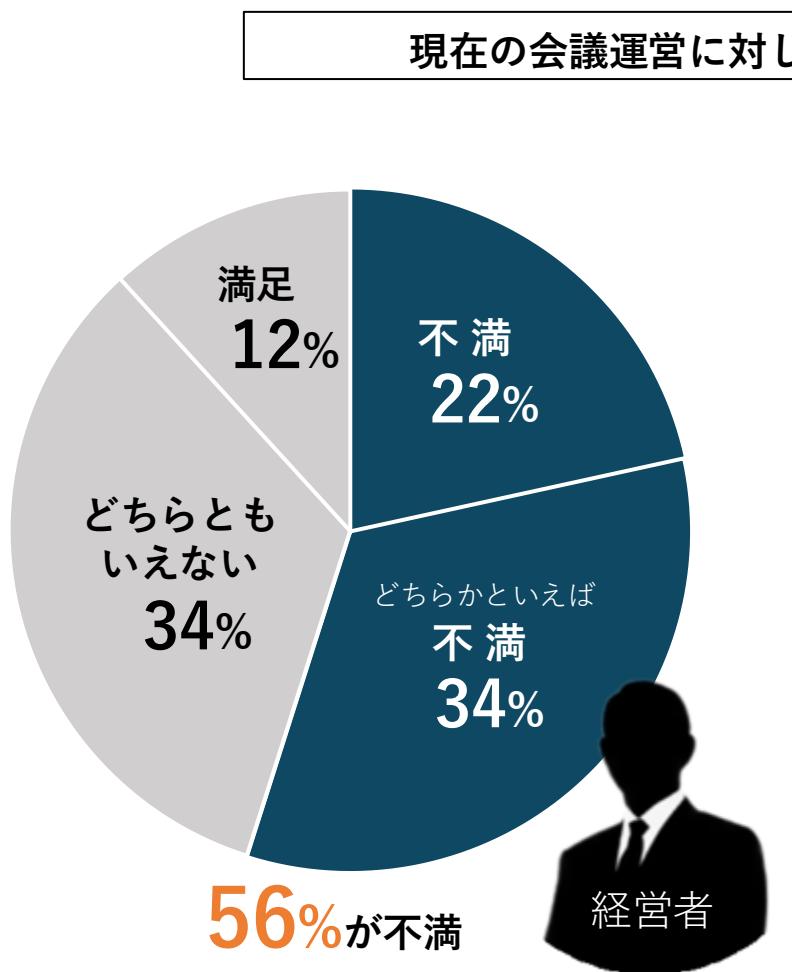
FY2019 全世界TV基盤シェア



活用事例

会議に対するイメージを払拭

現実は、経営者も従業員も会議に対して不満に思う割合が多く、効率が悪いと感じています

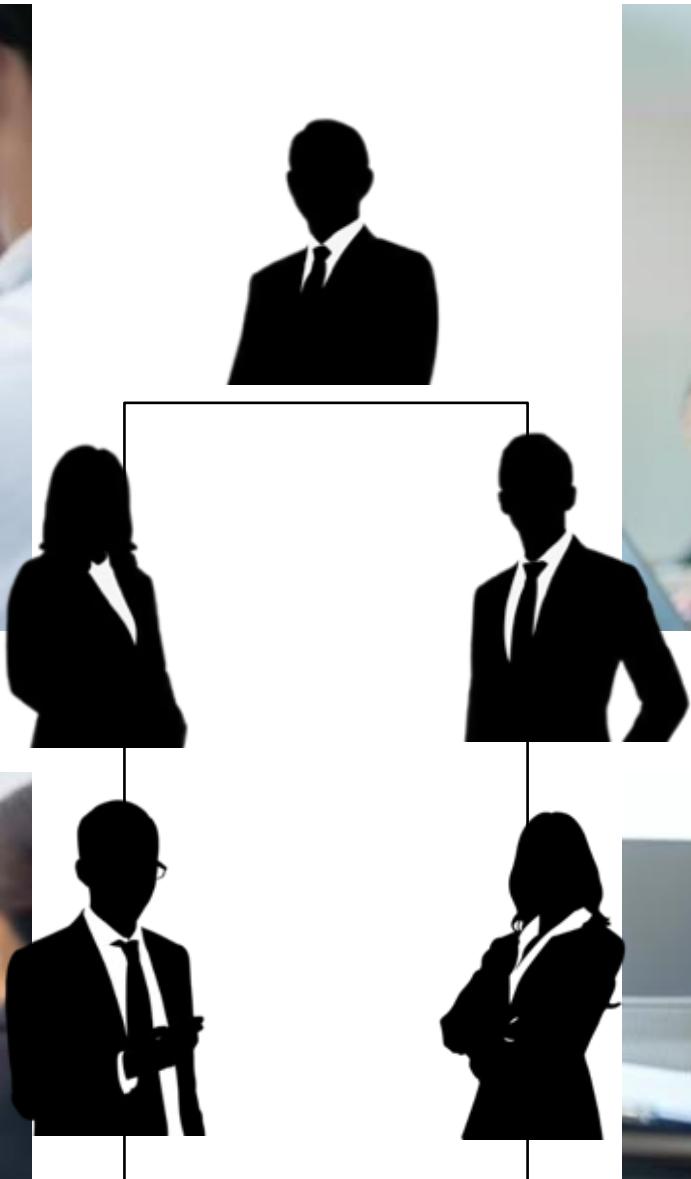


※弊社法人顧客500社をランダムに抽出し、電話・メールでアンケートを実施

MAXHUBは、長年おざなりにされてきた「会議におけるミスマッチや非効率」を改④します。

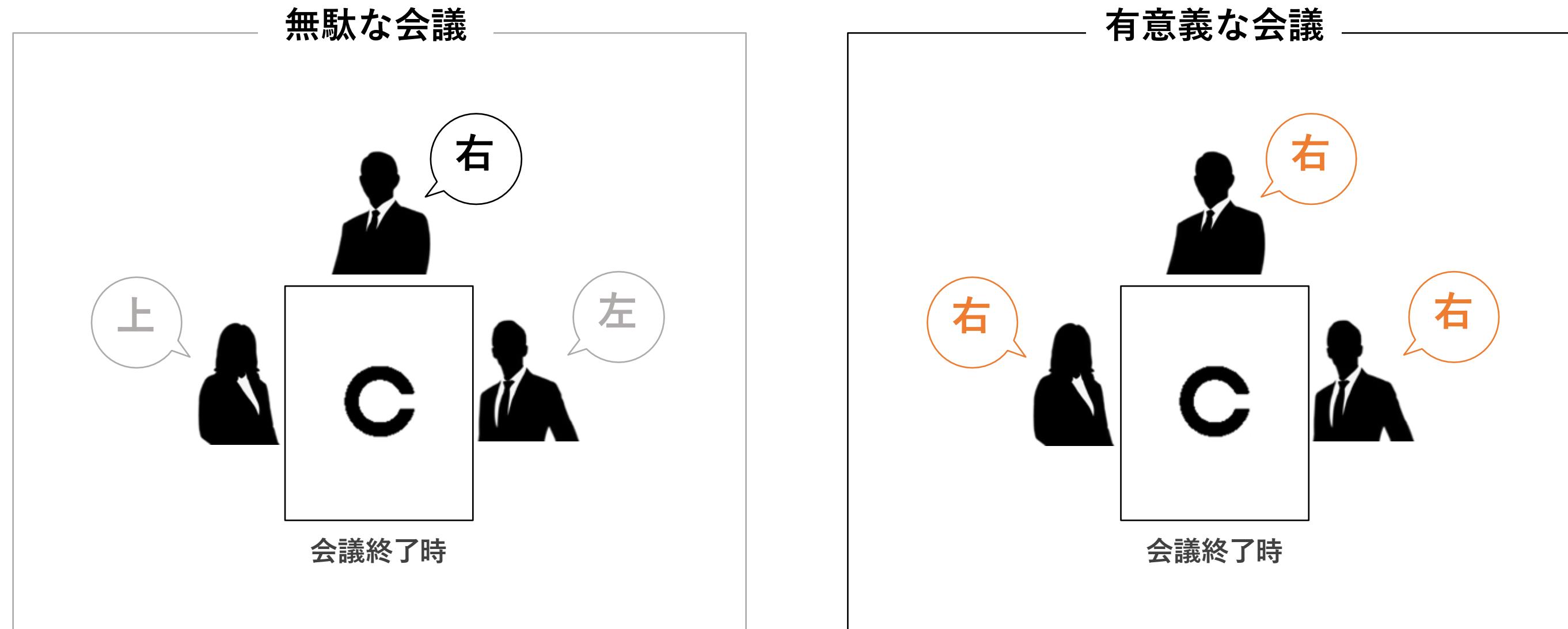
なぜ意識統一がでないのか？

会議中の細かな認識のズレの蓄積が、大きなズレとなり会議自体の生産性を下げる事になります。



理想的な会議

理想的な会議は、終了時点で「議題に対して参加者の意識統一が図れている」状態であること。



MAXHUBは、会議参加者の視線を集め会議への参加意欲高めます。

日常業務を振り返っていただき該当する項目にチェックをお願いいたします。

対面で会議を実施している

- ホワイトボードを利用して会議を行う
- プロジェクターやモニターを使用して資料の表示
- 参加者は各自のPCやペーパーを使用。または手ぶらで会議に参加する



WEBで会議を実施している

- 出来る限り参加者が1ヶ所に集まり、モニターやマイクを利用して会議を行う
- 各自別々の場所で、各自のPCから参加して会議を行う



原則会議は行っていない

- 予定表や進捗表等でホワイトボードを利用する
- 他拠点とコミュニケーションを取ることがある



対面で会議を行う
ホワイトボード → MAXHUB

進捗会議や定例で活躍！前回の続きをスタート

前回の会議内容をそのまま保存し、続けて編集が可能！

Before

前回の会議内容の記入



After

過去の会議データを簡単呼び出し



- ・前回の会議内容を会議10分前にきて、ホワイトボードに書き出している
- ・定例や進捗会議を行う際、何話したっけ？から始まる
- ・進捗を追っていきたいが、ボード上に残しておけない

- ・前回の会議内容をそのまま表示、編集も可能
- ・過去の会議の振り返りも簡単に可能
- ・会議内容を更新していくため、進捗を追いやすい

“脱”議事録！QRコードで簡単保存！

会議内容をQRコードで簡単に共有することが可能に！

Before

議事録を作成する時間



After

その場で簡単共有



- ・話している内容をまとめのに時間が掛かる
- ・ホワイトボードを写真で取るが、データ管理が出来ない
- ・WEB会議の場合だと、時間が経ってから送る

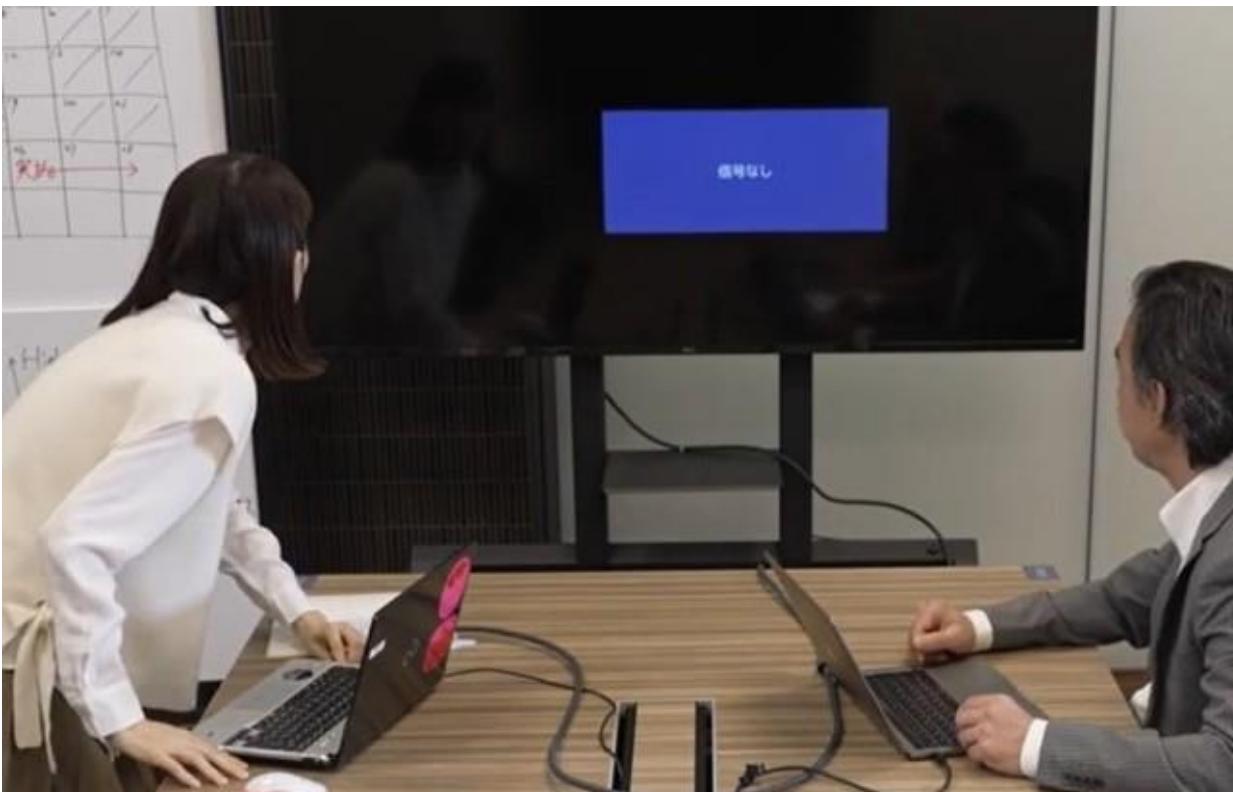
- ・QRコード読み取りで会議の内容を共有可能に
- ・PDFや動画データでも共有が出来るため、管理が簡単
- ・WEB会議越しでも、QRコードで共有可能

ボタンを押すだけで、瞬時に画面共有！

MAXHUBから約15m離れていても、見せたい画面をボタン1つで簡単投影

Before

HDMIケーブルのトラブル



After

ワンタッチで簡単投影



- ・HDMIケーブルが上手く接続しないことがある
- ・資料を探す間、見せたくない画面がある場合、ケーブルを外すしかない
- ・結局手元のPCを見せて話してしまうことがある

- ・ワイヤレスドングルを接続して、ボタンを押すだけで投影
- ・見せたくない画面がある際は、ボタンを押して投影解除
- ・MAXHUBから15m程離れていても、投影可能

驚異15mの収音マイク/サブウーハー付のスピーカー

WEB会議あるあるの聞き取りにくい、伝わらないが大幅解消！

Before

WEB会議トラブル



After

スムーズなWEB会議の実施



- ・小さなPC画面で複数名で見ることがあり、見づらい
- ・手元にマイクを置いても、こちらの音声を拾わないときがある
- ・スピーカーは有効だが、マイクが使えないことがある

- ・大画面の4Kモニターで複数名で会議可能
- ・15m先のマスク越しの声を拾う収音性に優れたマイク完備
- ・すべてが内蔵されているため、不具合が少ない

会議内容をボタンひとつで動画で保存

内容の共有や後からの振り返りに活用できます！

Before

欠席者に対して同じ内容を説明



After

提案・研修内容を音声/画面録画可能



- ・何度も同じ内容を説明している
- ・お客様への提案時、言った/言わないが発生してしまう
- ・参加できなかったメンバーへの共有が面倒

- ・ボタン1つで、会議内容を録画録音可能
- ・そのままQRコードでオンライン越しにも送信可能
- ・動画としていつでも見返すことが可能

提案・報告・研修編

発表者の邪魔をしない革新的な質問方法！

手元のスマホから参加者の任意のタイミングで質問が飛ばせます！

Before

質問するタイミングが難しい



After

スマホからプレゼン中に質問を飛ばせる



- ・提案者の話を遮れず、質問が出来ない
- ・質問がなかなか出ない
- ・質問の時間を用意している

- ・任意のタイミングで邪魔せず、意見を飛ばせる
- ・オンラインでも遠隔から質問可能
- ・質問の時間も不要！提案中に質問を回収可能

手元のPC操作は不要！MAXHUBから操作！

提案している中、手元のPCが近くになくても、MAXHUBから遠隔操作が可能！

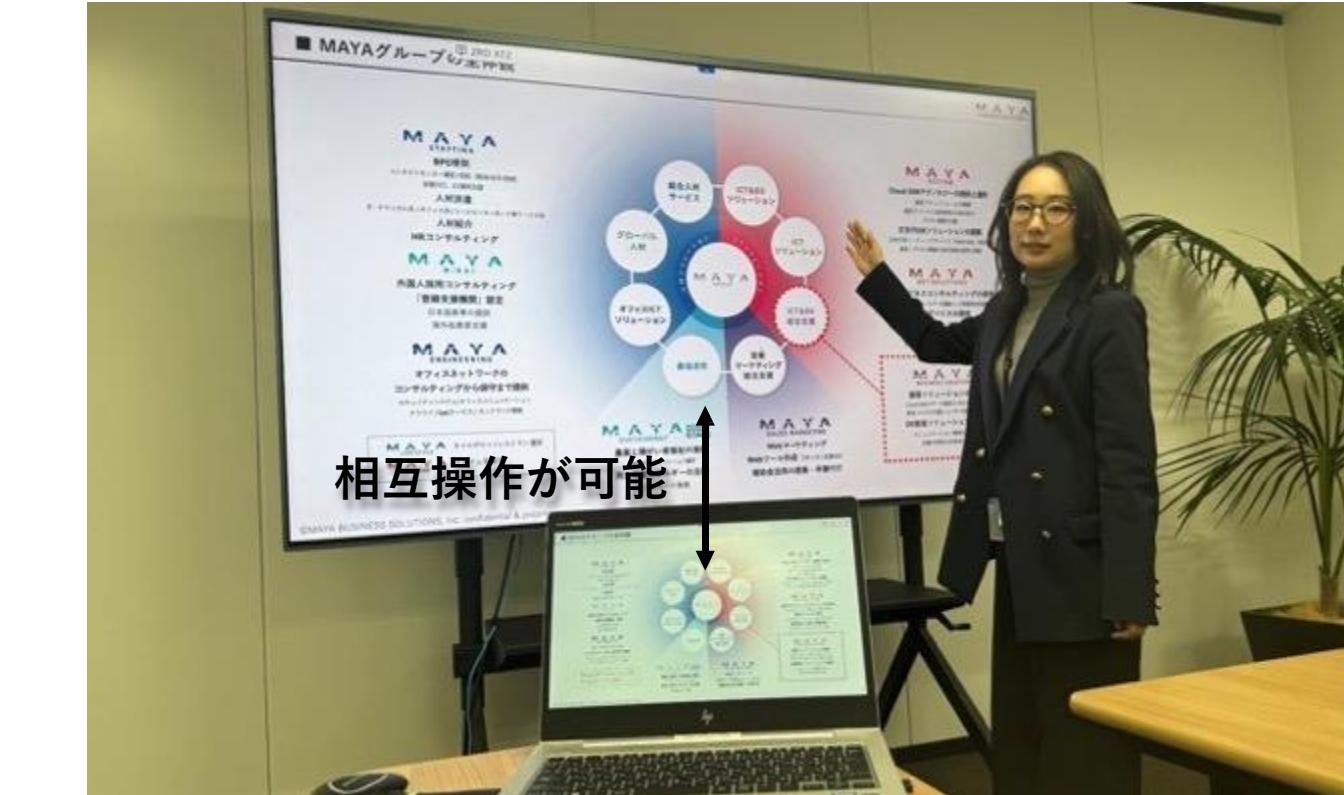
Before

PC操作やリモコン操作



After

MAXHUBで手元PCを操作可能



- ・誰かにPCのスライド操作を任せて、説明することがある
- ・ディスプレイに写った内容を指差しで説明することがある

- ・MAXHUBで投影したスライドを操作しながら説明可能
- ・投影した画面へ書き込みながら説明も可能

WEB越しの説明でも視覚的に“わかりやすい”を実現

WEB会議で資料を使って説明を行う際も、書き込みながら説明可能

Before

どこの説明してるかわからない



After

リアルタイムでわかりやすい



- ・情報量が多い資料だと、どこの説明か
- ・スムーズな認識統一が出来ない

- ・リアルタイムで書き込みながら資料説明が可能
- ・どこの部分を話しているか視覚的に一目瞭然

複数名での報告も簡単！瞬時に画面切り替え

HDMIケーブルの渡し合いが不要に！ボタン1つで簡単切替

Before

HDMIケーブルを渡し合っている



After

複数端末の投影が可能



- ・都度ケーブルの渡し合いが面倒
- ・AさんとBさんの資料を見比べたいときがあるが出来ない
- ・ケーブル移動する際、繋がらないトラブル

- ・ドングルを繋いだPCであれば、ボタン1つで投影可能
- ・最大9画面(端末)まで同時投影可能
- ・アプリを使って、スマホ/タブレットも投影可能

社内コミュニケーション編

MAXHUBを覗けば他拠点がそこにある！

ZOOM等で繋ぎっぱなしにすることで、他拠点とのコミュニケーションが簡単に

Before

他拠点とのコミュニケーション不足



After

普段の様子も常に共有可能に



- ・他拠点とコミュニケーションが取りづらい
- ・簡単な共有でもいちいち予定を押さえないといけない
- ・他拠点の普段の業務の様子がわからない

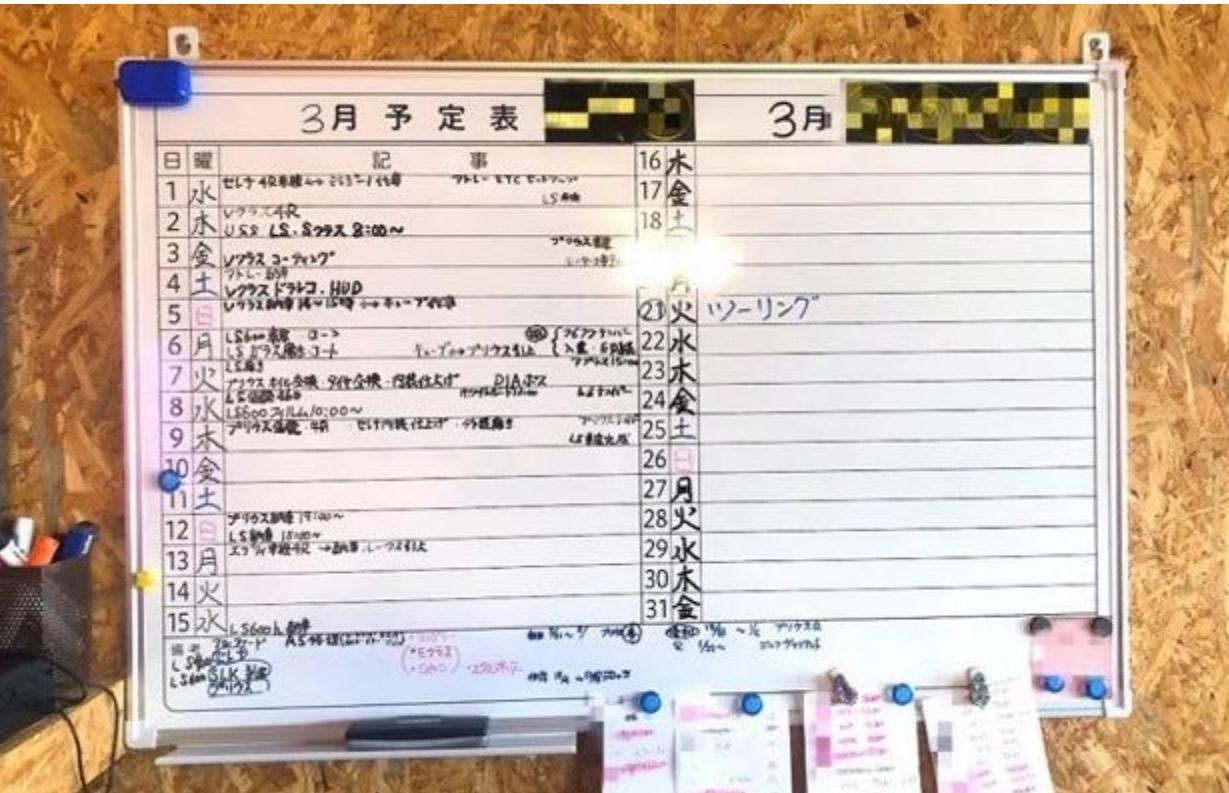
- ・MAXHUBの大画面を見れば、他拠点の様子がまるわかり
- ・立ち話的な打ち合わせもMAXHUBの前で話すだけで可能
- ・MAXHUB同士で一緒に書き合いながら会議も可能

アナログとデジタルが共存！

現場仕事の合間にPCやスマホを開かずに記録したいというニーズにはMAXHUBなら対応できます

Before

普通のホワイトボードを利用



After

任意の背景に電子的に書き込み可能に



- ・消えてしまう等ヒューマンエラーが起きやすい
- ・ごちゃごちゃして見づらいものになってしまう
- ・その場にいる人しか確認が出来ない

- ・書いたものをデータで保存でき、バックアップが取れる
- ・テキスト補正で、遠くからでも綺麗に確認
- ・ZOOM等と組み合わせれば、出先からでも確認が可能

福利厚生の一環に！音楽,映画視聴も可能！

TVチューナーがあればTV視聴も可能！もちろんYouTubeも視聴可能です！

After



YouTube/Netflix等視聴も出来れば、ゲーム機やTVチューナーを繋げばディスプレイにも！



- ・普段の会議での利用だけでなく、社員向けの福利厚生にも活用可能に
- ・バックグラウンド再生も可能なため、音楽を流しながらホワイトボードに書き込みも可能
- ・4Kモニター/ウーハー搭載のため、映画館ばりの迫力のある動画視聴が可能！

お問合せ窓口

MAXHUBに関するご質問・お見積りのご依頼は下記窓口までご連絡ください

- 【MAXHUB日本総代理店】
- MAYAビジネスソリューションズ
- 電話番号：03-6831-0329
- Mail：maxhub_partner@mayass.com

会社概要

MAYAホールディングス

本社所在地	東京都新宿区西新宿2-6-1新宿住友ビル44F
設立	2011年2月
代表者	内藤 献
資本金	1億円 ※資本準備金含む
従業員数	2,233名(2023年9月時点)※契約社員含む
決算期	9月30日
売上高	約162億円 (2023年9月期実績)
拠点	12拠点 札幌・盛岡・仙台・新潟・さいたま・東京・横浜・名古屋・ 大阪・松山・福岡・ベトナム



MAYAビジネスソリューションズ会社概要

会社名	株式会社MAYAビジネスソリューションズ
本社所在地	東京都新宿区西新宿2-6-1 新宿住友ビル44F
設立	2022年12月6日
役員	取締役会長 原田 陽次 社長執行役員 曽山 秀二 代表取締役 浅野 隆司 取締役CFO 小林 晴信 取締役 高倉 昭 監査役 関 聰
資本金	5,000万円 ※資本準備金含む
従業員数	20名(2023年9月時点)
事業内容	Cloud SIMテクノロジー搭載端末および次世代ミーティングパネルの企画・販売・運用・支援、またはそれに付帯・関連する諸業務
関連会社	株式会社MAYA TECHNOLOGIES 株式会社MAYA SYSTEM 株式会社MAYA ネットソリューションズ